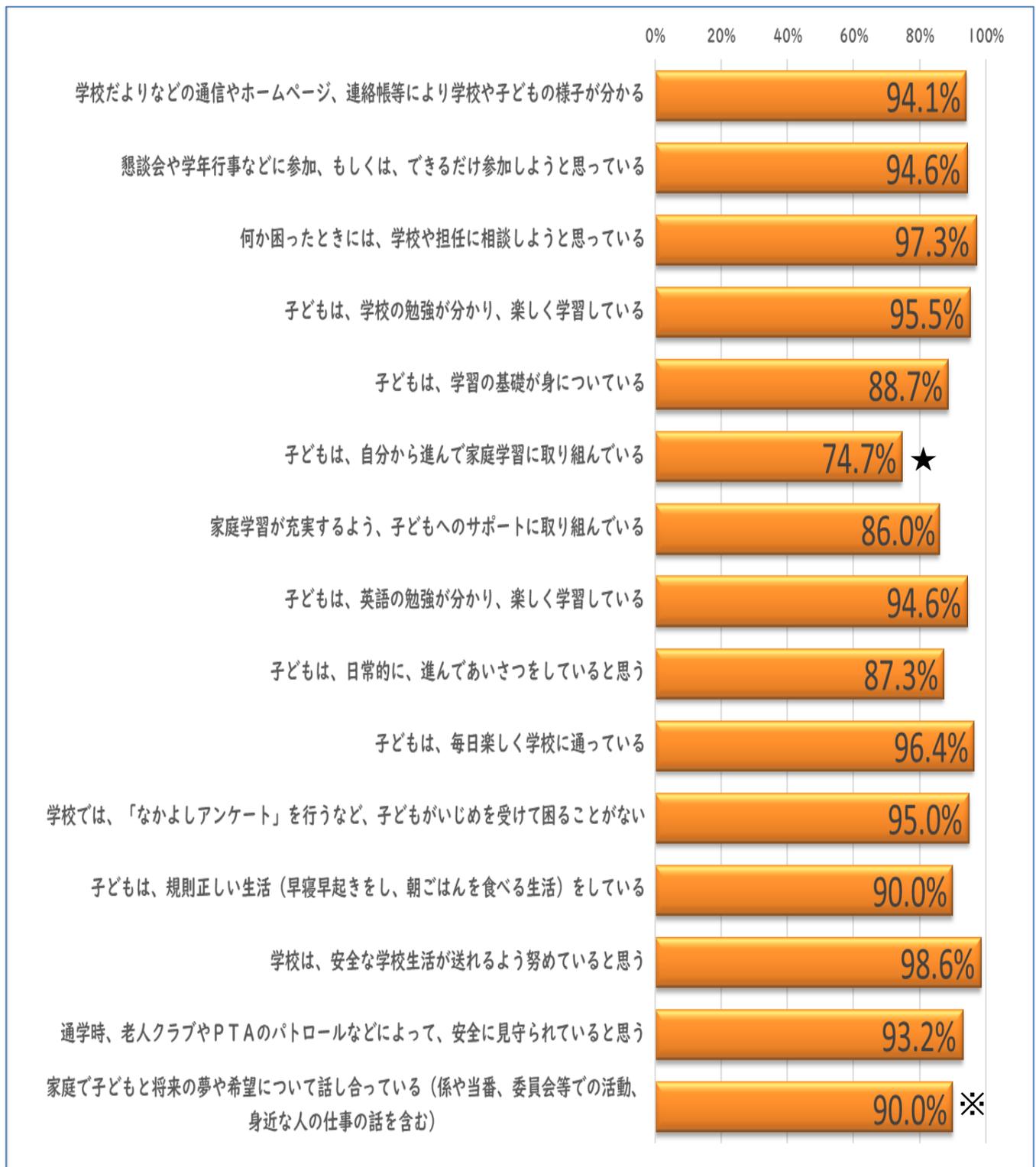




令和6年度 第2回学校評価の結果と今後の取組

第2回の学校評価アンケートについて、多くの保護者の方々からご協力をいただきました。ありがとうございました。アンケート結果と今後の取組についてお知らせいたします。下のグラフの数値は、「ア そう思う」「イ どちらかというと思う」の合計を%で表したものです。この合計がより高くなることを目指して日々の教育活動に取り組んでいます。なお、何名かの方々からご意見をいただきました。改善できるものは検討し、今後に役立てていきたいと思ひます。

<保護者アンケート>



<児童アンケート>



【 結果の考察及び今後の取組について 】

●●● 全体として ●●●

第1回目の調査と比較して、割合については大きな増減はありませんでした。今回の調査からも保護者の皆様が学校の教育活動にご理解とご協力をいただいていると感じます。本当にありがとうございます。特に、**学習面、いじめを含む友人関係面では、保護者、児童ともに高い割合となっています。学校としても、これらの項目が100%に近づくように努めていきたい**と思います。

●●● 課題として ●●●

保護者の調査と子どもの調査の結果が大きく差がある項目が、「子どもは進んで家庭学習に取り組んでいるか」(グラフ右の★)と「将来の夢や希望について家庭で話し合っているか」(グラフ右の※)の項目です。**家庭学習の取組については、今後「家庭学習の仕方」のようなものを保護者と児童と学校で共有して取り組んでいけたらと考えています。また、夢や希望について家庭で話し合うことについては、引き続き講演会や総合的な学習、学活などの取組を家庭にもお知らせし、家庭での話題に挙げられるようにしていきたい**と考えています。